

## 令和4年11月 常任理事会 議事録

- 開催日時 : 令和4年11月18日(金) 19:00~
- 開催場所 : 東京第一ホテル松山、ZOOM ミーティング
- 出席者 : 別紙 計19名
- 司 会 : 宮嶋 嘉則 副会長
- 議事録署名人 : 岡田 浩治 理事、大西 誠 理事
- 議事録作成者 : 森元 志郎 事務局長

### I. 会長挨拶 (会長)

間もなく12月、師走という事で慌ただしくお疲れのところでしょうが、11月常任理事会を始めさせていただきます。いよいよ創立70周年記念事業が、目の前に迫ってきております。年明けから様々な行事も始まります。今日は、そのあたりも細かく相談させていただきたいと思っております。どうぞよろしく申し上げます。

### II. 協議事項

#### 1. 事業委員会

##### \*同窓会総会 報告 (担当副会長)

2022年10月22日に同窓会総会のみ、こちらの会場においてウェビナー会議形式で開催しました。新型コロナのため、記念講演会、懇親会は延期と致しました。

##### \*新校舎見学会 報告 (担当副会長)

2022年10月22日の昼間、同窓生を対象に事前申し込みによる新校舎見学会を一回20名で計5回開催しました。その結果としまして、初めて新校舎に入る方がほとんどで、参加された方々のご反応、ご意見から、新校舎に対する関心の高さがうかがえました。ちょうどカフェテリアが出来かけている頃でしたが、まるで大学のキャンパスのようだと、とても驚かれていたのが印象的でした。また、一部の理科教室には、かつて我々が使っていた一体型の机椅子も実際に使用されており、卒業生として嬉しく思ったところもございました。

##### \*創立70周年記念事業

##### ・愛光学園校歌、演奏録音について (会長)

2022年10月27日(木)に東京都の荒川区民会館「サンパール荒川」で日本フィルハーモニー交響楽団による「愛光学園校歌」の演奏・録音に行ってみました。当日は関東地区同窓会を中心にして30名近い方々に参加していただき、フルオーケストラで演奏していただいたという事で、当日参加され方々も大変感動され、すばらしい校歌になったとの感想も頂きました。「愛光学園校歌」ということですが今回の音源は演奏のみで歌は入っておりません。今後の使い方としては、歌が必要であれば、いろいろな形で合わせることは出来る

と思っております。

・他、創立 70 周年記念事業（副会長）

2022 年 11 月 1 日（火）カフェテリアオープニングイベントが開催されました。

2023 年 2 月 15 日（水）文化会館竣工式（生徒・来賓）の予定です。

2023 年 2 月 28 日（火）創立 70 周年記念式典（生徒・来賓）の予定です。

同窓生向け 文化会館記念イベント「懇親会」「記念講演」等ですが、

学校側との協議の結果、2023 年 3 月 18 日（土）に決まりました。

会の中身については、現在検討中ですが新しく出来ましたカフェテリアを使った

懇親会を企画しています。また、文化会館を使った記念講演の二つをメインに

しつつ、同日に新校舎見学会も一緒に開催できればと思っています。

・ 寄付者向け 70 周年記念イベント（2023 年 3 月中）（現在未定です）

・ 同窓生向け 70 周年記念イベント（2023 年 3 月中）（現在未定です）

## 2. 広報委員会（担当副会長）

### \* 次回「同窓会だより」の在校生への送付について

平成 27 年から在校生へも同窓会だよりを配布しています。これまでは、在校生へ成績表送付と一緒に「同窓会だより」を送付出来ていたのですが、成績表送付が無くなったため、学校からの郵便物と一緒に「同窓会だより」を送付することが出来ません。ここ 2 年間はインテルノスの発行時期がずれたため父母会が在校生へ送付する「インテルノス」と一緒に「同窓会だより」も同封していました。学校からの送付物がないため、今回の「同窓会だより」の在校生約 1,380 名分への配布は、年間 2,160 円の同窓会費を納めてもらっていることもあり、個別に郵送しました。来年以降も同様の対応を取らせていただきます。

### \* 「同窓会だより」送付について

今年も例年通り、西郵便局に（ゆうメール）と印刷した封筒を持ち込んだところ「同窓会だより」以外のものが入っているので、ゆうメール：84 円では送れず、親書扱いになり定型：140 円になると言われましたが、その後の交渉で今回だけという条件付きでゆうメール：84 円として送る事が出来ました。

来年からは、必要な内容は全て「同窓会だより」に集約して印刷する方向で進めることにします。ただ細かな所は、まだまだ詰めていかなければならないと思います（ゆうメール）：84 円で送れるようにしていきたいと思います。

時期が近づきましたら、ご説明、ご提案させていただきます。

### \* インテルノスの送付について

インテルノス夏号（77 号）2022 年 7 月発行分は、2021 年度会費納入者 3254 名と 64 期生 234 名の合計 3488 名へ発送しました。毎年夏号のみ 3 月卒業生

（前受金該当期の卒業生：今年は 64 期生）全員へ発送しています。

次回発行の春号（78 号）は 64 期生も会費納入者のみの発送となります。

インテルノス郵送費はゆうメールにて発送・・・@84 円です。

1 期生から 8 期生への「インテルノス」の送付については、2021 年度に納入

していただいていた方に加え、今年度（2022 年度）新たに納入していただいた

方々を年会費納入者として、今後も送付します。慶弔見舞金規程についても同様の扱いと致します。

\*創立 70 周年記念誌、同窓生分の費用及び送付について（森元事務局長）

創立 60 周年記念誌の時は「インテルノス」同様、出来上がったものを同窓会が必要な冊数購入し、同窓会年会費を納入していただいている方へ同窓会から郵送していました。創立 70 周年記念誌についても、同窓会として同様に対応することが承認されました。

費用については、創立 70 周年記念事業費の中から支出できると思います。

### 3. 組織強化委員会（担当副会長）

\*中国地方支部について

前回までは、準備中という事でお話させていただいておりましたが、いよいよ具体的になりまして、第一回の中国地方支部総会を 1 月 28 日を開催します。

中国地方支部会長、支部の役員も決まってきております。今後、支部総会の案内状を出していく段階です。これらの先立ちまして最終発起人会、忘年会を 12 月 17 日に開催します。この発起人会、1 月の支部総会の翌日には、ゴルフコンペも予定しております。開催場所が広島市という事で松山からも近い所です。一人でも多くの方に参加していただきたいとのことです。また、支部総会の準備段階で人数、会場郵送代等、赤字にならないように心配をされていますことから、総会開催費用につきまして、同窓会本部からの設立準備金、助成金などのご支援がいただけるのかお願いできるのか、相談してもらいたいと思っております。

2022(令和 4)年 12 月 17 日(土) 中国地方支部総会前の忘年会

12 月 18 日(日) ゴルフ大会 竹原カントリークラブで 3 組

2023(令和 5)年 1 月 28 日(土) 同窓会中国地方支部第 1 回総会

1 月 29 日(日) 記念ゴルフコンペ

(総務担当副会長)

今、担当副会長からありました通り、支部設立の時には見えないお金がかなりかかっておりましたが、これまで支援は出来ておりませんでした。今回の中国地方支部からにはなりますが、同窓会本部から設立準備金といったものを出しては、いかがという事を提案いたします。

(理事)

設立準備金をお渡しするのは賛成です。当然のことだと思います。ただし支部の規模によって、機械的に決めた金額をお渡しするのはどうかと思います。

支部設立に対してその設立準備費用の概算見積もりを提出してもらい、それに沿って赤字になると予想される金額を補填するという方が、現実的だと思います。

(会長)

今、総務委員会担当の副会長から提案がありました。また、理事の方から、支部の規模によって一律に金額を決めるのではなくて、その支部の状況、同窓生参加者や学生参加者数等を考慮して 検討できるようなことにしてはどうかという、貴重なご意見もいただきました。これにつきましては、総務委員会の方で早急に検討して

いただき、たたき台を作って下さい。

#### 4. 総務委員会（担当副会長）

##### \*同窓会年会費の新卒業生前納制度（前受金）について

総務委員会として同窓会費納入率のアップを命題として取り組んでまいりました。また、今年度より実施されました1期から8期生の会費免除についてですが、1期から8期生の皆様には、免除のご案内をしましたが、今年度（2022年度）125名の方々に納入していただいております。沢山の先輩方から引き続きご支援賜り、嬉しいことと感謝いたしております。

8年前までは卒業式の時に前受金として数年間分をまとめて納入していただいておりますが、7年前に年会費が3,000円に値上げされた時から、この制度は無くなり全員一年毎の納入となっております。そのため、新卒業生の2年目からの年会費納入率がかかなり下がってきています。しかし、卒業式の時にご父母に大学生活4年間の同窓会費前納をお願いすることで納入率の向上が期待できると考えます。前納していただく場合は、例えば、 $3,000 \text{円} \times 4 = 12,000 \text{円}$ を10,000円に割り引く等といった特典も考えても良いと考えます。

以上のことを総務委員会から提案させていただきます。

→ 理事の皆様からは意義無く、承認されました。

前受金制度を復活させますと同窓会の会員管理システムの変更が必要になりますがそれも含めて総務委員会で詳細決定し、次回説明させていただきます。

#### 5. 部活動補助金について（会長）

数年前から、学校の部活動が全国大会に出場する場合、10万円を上限として補助をするという規程を作って、都度都度、協議して参りました。ただ、2ヶ月に一度の常任理事会では、間に合わないことも多く、正副会長会で先決処理しておりました。4年前の常任理事会では上限を10万円で、対象は全国大会、全国大会以上世界大会等に限ろうという事で決めてはおりましたが、詳細については詰められていませんでした。近年、少額の補助依頼が来ることがありました。少額であっても、同窓会のお金ですからきちんとしないといけません、時間もかかり、学校側とのバラツキも感じる場合がございます。そこで、年間そういうことが相当数認められるということであれば、最初から枠組み（予算）を作っておいて、これをある程度の基準と適切な報告をする事を前提に、常任理事会決議ではなくて、例えば、竹内先生（同窓会担当教諭）の判断で補助し報告をして下さいという事にしても良いと思っております。10万円近い額の要望である時は、従来通り申請してもらってから協議することにします。

→ 何人かの理事の方から、同窓生から学生への部活動補助金の考え方、また、部活動の全国大会以上への出場実績についてのご意見、ご質問がありました。

（会長）

皆様、貴重なご意見をありがとうございます。

一旦、部活動の全国大会出場について、現状をきちんと調べ直したいと思っております。

また、同窓会が在校生の活動を応援するのは、お金だけでなく、情報をホームページや Facebook 等の SNS で発信して皆様にお知らせしたりして、同窓生が応援に駆け付けることもあったりするなど、様々考えられます。本日、いただきましたご意見を元に委員会で練り、ご相談させていただきます。

#### 6. 各地区・支部補助金の最低保証額の増額について (総務担当副会長)

現在、同窓会本部から、各地区・支部に対する補助金については、各地区・支部の年会費納入者、支部総会への学生参加者数、案内状送付費用等による算出方法により金額を決めています。また、各地区・支部同窓会について、それぞれ最低保証額を決め、計算による補助金が最低保証額に満たない場合には、最低保証額を支出しています。

同窓会費を同窓会の活性化に使うという事で、各地区・支部補助金の最低保証額を再考することを提案します。

→ 何人かの理事の方から、各地区・支部補助金の考え方、各地区・支部同窓会の現状これからの展望などについて、様々なご意見をいただきました。

(会長)

いろいろご意見ありがとうございます。地域間交流はもちろん活動の一つではあると思いますが、冒頭、担当副会長から説明がありましたように補助金は、各地区・支部の活動を活性化するというのが目的で、その中に色々な要素はあります。また、この金額を決める元のベースは、金銭的な負担を無くして、より多くの大学生たちに参加してもらおうという事もあります。この最低保証額の増額について、何を根拠にを決めるのかという事も再構築していくことが必要があると思います。様々なご意見を頂きましたので、今後、総務委員会の方で検討していただきたいと思います。

(総務担当副会長)

総務委員会の方で検討したいと思います。いずれにしろ各地区・支部盛り上がってきておりますので、この盛り上がりをもっと広げていき、それに合わせて学生達も支援していく方向で検討していきたいと思います。

(組織強化担当副会長)

組織強化を担当しておりますが、今年、北海道地区が立ち上がり、来年には中国地方支部が設立されようとしています。その中で、沖縄支部、北海道地区は人数が少ないという事ではありますか、活動していく上でのベースの手元資金は必要ですし、本部からすると、こういう所に助成金を出して、最低保証額を増額できれば、より活発な活動をお願いしていくことも必要かと思えます。さらに東北や愛媛以外の四国3県等の支部未設置の地域についてもアピールがしやすくなってくると思います。

#### 7. その他

\* 中部地区同窓会代表交代について (事務局長)

2022(令和4)年 11月13日(日)幹事会において

柱 秀貴 様(21期)から 宮崎 龍彦 様(25期)への代表の交代が決まりました。

11月14日に代表変更届出書が、提出されました。

上記に伴い、11月17日に越智会長が、宮崎様を新しく常任理事に指名し、18日承諾いただきました。本日の常任理事会にも、リモート参加していただき、ご挨拶、ご意見も述べて頂きました。

\* 中部地区第2回総会について

(中部地区前代表から)

2023(令和5)年7月1日(土) 中部地区第2回総会を開催する方向です。

中部地区としては、設立総会以来4年ぶりの総会開催となり、新会長の元でのリスタートとなります。学園並びに同窓会本部の方にご臨席いただきたくお願いしたいと思っております。

(関西支部会長)

関西支部同窓会は、例年7月の第一土曜日に支部総会を開催することが決まっております。来年も7月1日に開催しますので、中部地区総会と重なります。

(関東地区代表)

関東地区同窓会総会は、2023(令和5)年6月24日(土)に決定しています。

(中部地区新代表)

第2回中部地区総会の日程につきましては、予備日も設けております。

2023(令和5)年1月7日(土) 中部地区理事会を開催しますので、そこで関西支部と重ならない方向も含め、詳細を決めたいと思います。

\* 同窓会から卒業生への卒業お祝いの品物について (事業担当副会長)

これまで卒業生に対して、同窓会からお祝いの品として「同窓会名簿」を送っていましたが、在庫数の関係から、今年3月の卒業生の分をもちまして終了となりました。そこで、今年度(来年3月)卒業生に対するお祝いの品を「同窓会名簿」以外の物を検討しなくてはなりません。今後、事業委員会で検討した結果を、次回1月の常任理事会に提出したいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

\* 旧校舎正門の校名石板について (理事)

先日、学校の許可も得て、旧校舎正門の校名石板を取り外し、現在、倉庫に保管しています。取り外した時、旧校舎で使用していた一体型机椅子と共に Facebook で画像を投稿したところ、大きな反響をいただきました。また一体型机椅子は、同期の26期 加藤 巖 君のお店「ラクダヤ」に持って行っており、ここでもその投稿に同窓生の方々から多くの反応が寄せられました。皆様も是非「ラクダヤ」までお出かけ下さり一体型机椅子に座ってみて下さい。石板について、現在は、個人的に保管しておりますが、同期の気持ち、個人の気持ちとしましても、出来るなら同窓会の方で、何か考えて欲しい気持ちがございます。

\* 新型コロナウイルス感染について (相談役)

新型コロナウイルス感染の状況を述べさせてもらいます。感染状況は、第8波に入っております。このピークがどれ位になるかはまだ分かりませんが、これからちょうど忘年会シーズンの所での第8波ということで経済界は大変だと思います。ただ、政府及び行政は、行動制限はしないというふうに発表しております。しかし病床使用率が50%を超えると医療がひっ迫しますので、行政も行動制限をせざるを得なくなると思います。それと、今 Go To キャンペーン等で旅行、観光を色々支援

して、これもいずれ問題となるのではと思いますけれども、変異株がどれ位の割合になるかも分かりませんのではっきりしたことは言えません。ただ、今当院におきましても陽性者がかなり出てきておりますが、ほとんどの方が3回目までしかワクチン接種をしておりません。4回目、5回目のワクチン接種を終えた方の陽性者は少ないです。3回目を済まされた方は、すでに半年以上経っていて免疫力も落ちています。やはり我々に出来ることはワクチン接種だと思いますので出来るだけ早く4回目、5回目のワクチン接種を受けていただきたいことと、既に大阪ではインフルエンザが蔓延し始めていますので、同時接種も出来ますから、新型コロナワクチン接種と同時にインフルエンザワクチン接種もおすすめします。

来年2月から創立70周年記念事業が色々行われる予定ですが、その頃までには収束することを願っていますが、何とも言えない状況が続いているという事です。

\* 愛光学園テレビでの紹介について (副会長)

明日 11月19日 (土) AM10:30~AM11:00

BS テレ東 「THE 名門校！日本全国すごい学校名鑑」という番組で  
愛光学園が取り上げられるとのことです。

(会長挨拶)

長時間に渡るご協議ありがとうございました。間もなく始まります創立70周年記念事業  
また地区・支部活動の活性化等について、熱心なご議論をいただき感謝いたします。近年、  
中部地区、北海道地区、間もなく中国地方支部という事で皆様のご尽力によりまして新しい  
支部が続々と出来ており、国内での愛光学園同窓会の活動がますます活発になっていくこと  
を願っておりますと共に、新たな支部活動をスムーズに活性化できるような仕組みを早急に  
もう少し整備をしていきたいと思っておりますので、皆様方のご意見をいただきたいと思っ  
ております。本日はありがとうございました。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

以上、常任理事会議事録について 議事録署名人が確認致しました。

議事録署名人 岡田 浩治

[確認日：令和4年11月24日]

議事録署名人 大西 誠

[確認日：令和4年11月24日]